

SCCJ (The Society of Cosmetic Chemists of Japan) は、化粧品の研究開発及び製造販売に携わる技術者への情報提供と交流・議論を目的とした学術団体です。2008年4月から日本学術会議協力学術研究団体として指定されています。会員数は1,785名(2022年1月1日現在)、化粧品関連企業・団体・教育機関約850社などから参加しています。また世界各国の化粧品技術者会で結成される国際化粧品技術者会連盟(IFSCC)にも加盟しています。

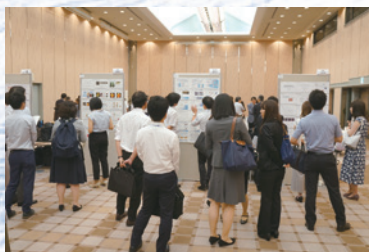
## 各種イベント参加であなたも化粧品業界人に。

SCCJでは年間を通じて様々なイベントが盛りだくさん！オンラインの機能を活用した新しい形でのフリーディスカッションも活発に行っています。日頃の業務に役立つ知見の他にも、思わぬ人脈の広がりや、新しい情報に出会えるチャンスが目白押しです。

## SCCJ研究討論会

オンライン開催でも最新技術に対し、気炎万丈な議論が展開されました

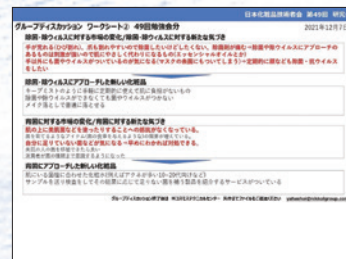
毎回、多岐にわたるテーマ発表に議論が盛り上がる。最新技術の発表に、所属組織の垣根を超えて、技術者同士が議論できる大規模なイベント。講演後、パネルディスカッション形式等で聴講者が演者と直接対話でき、あなたの技術や知識に深みが増すことは間違いありません。ユニークで大胆な発想で得られた成果を披露してくださる若手発表者を大歓迎いたします。



## 若手研究会

オンラインでの講演会、グループワークの発表も実施

申込み対象35歳未満推奨のイベント。聴講型セミナーでは味わえないグループディスカッション、グループワーク等を通じて、他の技術者との交流を深められる貴重な場。いつもは競合会社の技術者同士もイベント中の共通課題について取り組んでいくうちに、意気投合してすっかりお友達に。



## 実践講習会

多くの皆さんが抱える難課題がスッキリ！

微生物対策、乳化・可溶化、レオロジー、スケールアップなど化粧品技術のうち、主に処方開発関連の知識習得のイベント。あなたが実務で直面している課題について、その道のエキスパートより、課題解決の糸口となる知識・技術をぎっちり伝授頂けます。



他にも様々なSCCJならではの学会行事を企画しています。詳しくはWebサイトでご確認ください。

<https://www.sccj-ifsc.com/>

## 「SCCJ」ってどんなところ？

What kind of society is "SCCJ" ?



日本化粧品技術者会 会員  
よしだ かつり  
吉田 克典 氏

みなさん、こんにちは。特に化粧品基礎講習会、コスメ倶楽部などに参加されている、これから化粧品業界で頑張っていくという若手のみなさんへSCCJ活動の魅力をご紹介しますと思います。

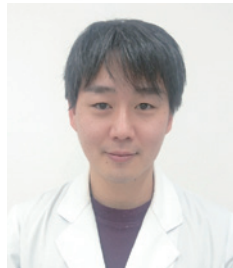
化粧品は、お肌の研究、原料素材の開発、ヒトの心理、製造工程での流体工学など、ほんとうに幅広い科学に基づいて成り立っています。これらのうち一つの分野を誰にも負けないように突き詰めるのも、逆に広範な知識を身に着けるのもみなさんの強みになります。

SCCJでは研究討論会、研究会、学術講演会など、さまざまな化粧品技術を学ぶ機会があります。このような会に参加することから一歩進んで、学会の委員になり企画運営する側になることで、会社を超えて多くの方と深い関係性を築くことができます。このようなネットワークは、みなさんの人生を豊かにしてくれることは間違いありません。ぜひSCCJに積極的に参画し、様々な出会いを楽しんでください。

## 特集：会員インタビュー「SCCJに入って良かったこと」



SCCJへ入会して良かったことはどんなこと？ 3名の若手会員の方に直撃し生の声をいただきました。  
**入ってどんなメリットがあったのか？ SCCJに入って、こんなことが出来た！  
 こんなことが変わった！ リアルな声を聞いてみました。**



東洋ビューティ株式会社  
製品開発統括部  
ふくおか しんご  
**福岡 慎吾** さん

ヘアケアチームの処方開発のリーダーとして邁進中。数々のスキンケア製品でも実績があり、その両面から処方開発にアプローチしている。

### ■ SCCJ会員になって得したと感じたこと

SCCJ会員になってから、より多くの情報を得ることができました。SCCJジャーナルは電子化されており、最新のものから、基礎となっている昔のものまで閲覧でき、自社にないが幅広い知識を得ることができます。また、多く開催されるセミナーや討論会などでは企業の垣根を超え幅広い情報をお互いに交換することができ、問題解決や新しいひらめきにつながりました。これらの情報収集によって仕事の幅や自分の専門分野のみならずそれ以外の知見も掘り下げることができました。

### ■ SCCJへ入会希望される方へメッセージ

会員同士でのつながりができることで、同業他社の皆様だけでなく大学の先生方とのつながりもでき、異なる角度での知見や情報が多く得られます。一企業だけではなく、化粧品業界をみなさんと一緒に盛り上げていければと思います。



ポーラ化成工業株式会社  
フロンティアリサーチセンター  
なかやま かずき  
**中山 和紀** さん

皮膚基盤研究を中心に製品開発にも従事。シミ形成に関するテーマのリーダーとして研究推進中。IFSCC横浜大会では、神経とシミの関係について報告した。

### ■ SCCJ会員になって得したと感じたこと

私は2020年のIFSCC横浜大会での発表をきっかけとして、SCCJの会員となりました。SCCJでは、討論会やセミナーなどが頻りに開催されていて、自身の発表機会を得られるとともに、化粧品技術に精通した各社の技術者の方からのレクチャーを受けたり、ディスカッションができることが素晴らしいと感じています。そこから、新しいテーマのヒントを得られることもありました。業界内で切磋琢磨し技術を向上させる場として、今後も参画させていただきたいと思っております。

### ■ SCCJへ入会希望される方へメッセージ

各社に素晴らしい技術者の方々がいらっしゃるとは思いますが、SCCJに入会することでその世界が業界全体に広がります。ご自身の研究や知見をアップデートすることはもちろん、会社を超えた繋がりができるSCCJに入会してみませんか！



日光ケミカルズ株式会社  
大阪営業部  
いのうえりょう  
**井上 遼** さん

現在、関西エリアを中心に活動している。素材提案だけでなく、お客様の課題解決のためのサポートを全力で行っている。

### ■ SCCJ会員になって得したと感じたこと

SCCJ会員になるまでは限られた情報源しかなく、情報収集に苦労しておりました。インターネットが普及した現代でも最新の知見やトレンドなどの情報は簡単に入手できるものではありません。会員となった今、SCCJのイベントやホームページなどから発信される最新の情報は、とても重宝しております。また、イベントを通して知り合いになった方々と情報交換をしたり、時には相談に乗ってもらうこともあります。このことで、情報量が増え、わたくしの仕事の幅は格段に広がりました。

### ■ SCCJへ入会希望される方へメッセージ

会員になることで技術や知識の習得だけでなく、通常では知り合いになれない業界の多くの方々との人脈ができます。コロナ禍により人との接点が少なくなった今だからこそ同じ業界の方々とつながりを持つことは、貴重な財産になると思います。

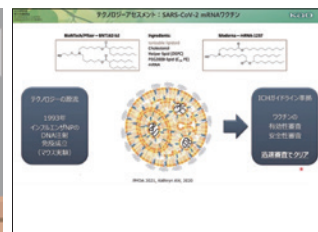
## コロナ禍でのSCCJの活動について

引き続きコロナ禍の中で働き方や学会行事の在り方も変わる現在、SCCJの活動はどうなっているのか。コロナ禍でできることを模索しながらSCCJの活動もますますパワーアップしています。

昨年度の活動もWebでライブや、オンデマンド配信が主となりましたが、各行事は予定どおり開催されました。Web会議アプリを用いて、講師、参加者、運営の皆で進行するなど趣向を凝らした活動が実施され、昨年度以上に皆様の距離が近い活動が実現出来たのではないのでしょうか。また、社外施設からや、私服などスタイルを問われない形での参加も多く見受けられ、イベント参加の一つの形として定着するのではないかと印象を受けました。

### 第48回・第49回研究会(東日本支部)

コロナ禍での研究会(若手35歳未満)は、未だリアル開催ができていませんが、今までにない交流が生まれております。リアルでは、西日本支部の皆様は、ほとんど参加されることはありませんでしたが、リモート開催となった今は、場所を問わずに参加することが可能となりました。これは、今のご時世ならではの状況かと思っております。実際に先日の研究会では、半数の方が西日本支部所属の方で、大いに研究会が盛り上がり、東西の交流をすることができました。今後もこの動きを加速させ、西日本支部の方々とも交流を広げて行きたいと思っております。



## 32nd IFSCC Congress in London, 19-22 September 2022

世界中の化粧品技術者が一堂に集まり、最先端の研究成果を発表し討論する国際学術大会！今大会は、ロンドンでの会場参加とバーチャル参加のハイブリッド形式で開催されます。“WHERE BEAUTY, SCIENCE AND INNOVATION MEET！”ワクワクするような研究やイノベーションに出会えるチャンスです。

詳細はIFSCC 2022の大会Webサイトをご覧ください。  
<https://www.ifsc2022.com/>

